

2022
9月3日(土)
~4日(日)

◎愛知県野外教育センター
(岡崎市千手町町)

虫の音と
夜風を感じる
ぬかたの森で
秋の特別な
野外シネマ鑑賞会

※昼の屋内上映もあります
※雨天時は屋内上映になります

&トークライブ

昼の部

~日帰り~

会場:屋内上映ステージ
(愛知県野外教育センター
第4研修室)

9月3日

開場	12:00
上映開始	13:00
	(15分休憩)
トークライブ	15:15
閉場	16:00

日帰りプラン
〈屋内上映会〉
〈トークライブ〉

大人	: ¥3,300
高校生	: ¥2,300
中学生	: ¥1,800
小学生	: ¥1,500
未就学児	: 無料

〈上映作品〉



〈関野吉晴トークライブ〉

関野吉晴プロフィール
1949年生まれ。1999年植村直己冒険賞受賞。
アフリカへ人類拡散の足跡を辿る旅と、日本列島へやってきた人々の足跡を辿る旅の、新旧グレートジャーニーを成し遂げる。2013年には、国立科学博物館「グレートジャーニー展」の監修も務める。今回は自作の船で、星と鳥影だけ頼りに4700kmの航海に挑む。本作の企画・制作・出演。



夜の部

~日帰りor1泊2日~

会場:野外上映ステージ
(愛知県野外教育センター
第1運動広場
雨天時は体育館)

9月3日

開場	16:30
上映開始	17:30
	(15分休憩)
焚き火 トークライブ	19:50
閉場	21:00
入浴終了	21:50
就寝	22:00

9月4日

自由解散
(10:00までにチェックアウト)

日帰りプラン
〈野外上映会〉
〈トークライブ〉

宿泊プラン
〈野外上映会〉
〈トークライブ〉
〈宿泊〉

大人	: ¥3,800	¥5,500
高校生	: ¥2,800	¥4,000
中学生	: ¥2,300	¥3,300
小学生	: ¥2,000	¥3,000
未就学児	: 無料	無料

ちびっ子

薪わり体験

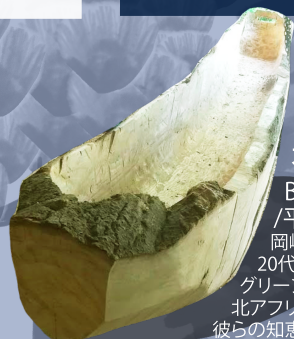
会場:ちびっ子ステージ
(愛知県野外教育センター第1ファイヤー場)
映画上映中に、薪わりワークショップを
同時開催します!
映画鑑賞には少し早いちびっ子、あつまれ~

〈関連イベント〉

丸木舟に触ってみよう!

『乙川丸木舟プロジェクト』では、
岡崎市田口町の熊野神社で伐採されたシイの大樹を
活かして、「森とまちをつなぐ丸木舟」を製作しました!
当日は、完成した丸木舟を会場に展示します。
上映会、トークライブと併せてお楽しみください。
上映会、トークライブと併せてお楽しみください。

※写真は製作途中の丸木舟です。



丸木舟製作者

Boon HIRATA
/平田文典
岡崎市出身。

20代の頃からアメリカの先住民や、
グリーンランドのイヌイット、
北アフリカの砂漠の民と暮らし、
彼らの知恵と技術を学ぶ。



どう変えてゆくのか
旅はクルーたちの人生を

4700 kmの旅路

3年をかけた

インドネシアから日本へ

時速2kmしか進まない船

風がないと

鳥影と星だけが頼り

コンパスを持たず

268日間の造船

54mの大木

120kgの砂鉄

森の上映会

上映作品『縄文号とバクール号の航海』

今回は若者とインドネシア人漁師と手作りカヌーで大海原に挑戦。星を頼りに航海する、グレートジャーニー関野吉晴さんたちの姿に手に汗握り、最後は拍手を送り、脱帽した。

— 北野武 (映画監督・タレント)

関野さんは、読書しているような目で冒険をやってくれる。今度の旅は、海と人間に聴診器をあてているような顔だった。

— 糸井重里 (コピーライター)

もともと古代人の航海についての興味で見ただけれど、見終わったら関野氏が実践する超理想的な全人教育を、僕も一生徒として疑似体験させてもらったような……そんな映画でした。

— 会田誠 (美術家)

関野さんは遊びの天才だ。手造りの丸木舟で、インドネシアの漁民の人たちと、はるばる日本まで航海するなんて少年の夢そのもの。俺もこんなことをしてみたい!……と、羨ましくて、平常心で観ていられなかった。

— 高野秀行 (ノンフィクション作家)

とっても不思議な映画です。3・11の震災をはさんで、冒険の記録ではなく、命のつながりの深淵へと入っていきます。人間の意識は大自然と響きあっているのかなあ。関野吉晴さんが始めた航海の意味が……3年を経てやっと明らかにされました。ぜひ、若い人たちに観てほしいです。

— 田口ランディ (作家)

我々は地球という太古の昔から変わらない舟に乗り合わせていて、そこからすべてを授かり、生かされている。喜怒哀楽の波に揺られながら。縄文号とバクール号はまさに小さな地球。そこで暮らす意味を我々に問いかけてくれる。

— 林家たい平 (落語家)

二艇が石垣島を前にしたとき、私はそわそわと感動し、泣きたくなった。作業効率も、航海の効率もめちゃくちゃ悪い。しかし、この旅に「効率」は意味をなさない。「馬鹿げたことを通して見えてくるものがある」という関野吉晴が見たものとは？ズルのないドカい旅を見てほしい。

— 服部文祥 (サバイバル登山家)



フィクションよりもドラマチックな旅の記録

「グレートジャーニー」の探検家関野吉晴が企画したが企画した途方もない旅……。それは「自然から素材を集めて鉄器を作り、その鉄器で船を作り、エンジンを使わずに鳥影と星だけを頼りにインドネシアから日本まで来る」と言うもの。関野の教え子である武蔵野美術大学の学生たちも参加し、船を作り上げるが、逆風では進むことができないと言う欠陥を抱えていた。進まない時は歩くよりも遅く、停滞に停滞を重ねる船。価値観も宗教も年齢もバラバラの11人のクルー達は圧倒的な自然の力に翻弄されながら喜び、怒り、悲しみを分かち合いながら進む。そして3.11の東日本大震災の大災害を経て、旅は新しい意味を持ち始める。2010年に発売された「僕らのカヌーができるまで」に描かれた造船から、その後の公開まですべての冒険を見つめた完結編。

持ち物 / 注意事項

- **食べ物・飲み物**
各自ご用意ください。(ゴミは原則お持ち帰り)
夜の部の夕食として弁当の予約販売を承っております。ご希望の際は、**申込みフォーム**からご注文できます。上映会場内でご飲食できます。上映会場以外の場所でのご飲食はスタッフの案内に従ってください。
会場周辺にコンビニ・自動販売機はありませんのでご注意ください。
施設内の水道水は生水では飲めません。マイカップをご持参いただければ、運営側でお湯、お茶等の提供はいたしますが、各自十分にご用意をお願いいたします。
- **レジャーシート・座布団・イスなど**
座席はございません。お好きな場所でお好きな姿勢でお楽しみ下さい。昼の部の上映会場は床(フローリングではない)です。夜の部の上映会場は、芝生と一部砂地です。
- **温度調節のできる、動きやすく汚れても良い服装、防寒着(特に夜の部参加者)**
会場施設は標高600mの山間部にあるため市街地よりも昼夜の寒暖差があります。アウトドア仕様でお越しください。特に映画鑑賞中は体を動かさないので寒さを感じやすくなります。
- **懐中電灯(夜の部参加者のみ)**
- **入浴セット(夜の部参加者のみ)**
着替え、タオルなど。施設には備え付けのボディソープ、リンスインシャンプーがございます。ドライヤーの貸し出しもあります。
- **お泊まりセット(夜の部宿泊プラン参加者のみ)**
バジャマ、歯ブラシ、洗顔料等。
- **朝食(夜の部宿泊プラン参加者のみ)**
運営側では提供はいたしませんので、各自ご用意ください。(ゴミは原則お持ち帰り)
お食事会場は、愛知県野外教育センター野外炊飯場にてお召し上がりください。
会場施設から車で20分程の場所に喫茶店等もございます。

会場

愛知県野外教育教育センター
〒444-3432愛知県岡崎市千万町町字大平田17-5
アクセス:岡崎東インターより作手・新城方面へ車で40分
センターまでの公共交通機関はありません。
駐車場あり。

※施設内の詳しい情報は後日、お申し込みいただいた方へメールにてお送りいたします。

お申込み / お支払い

下記URLへアクセスし申込みフォームに必要事項を入力してください。
<https://forms.gle/fxa1ixoWSSQpCxfn9>
(右のQRコードからもアクセスできます。)
申し込み期日:2022年8月26日



※定員になり次第、受付を締め切ります。
お支払いは事前振り込みです。
※お申し込み時に、振り込み口座をご案内いたします。

キャンセル料・・・

7日前まで(料金の30%)、3日前まで(50%)、前日当日(100%)
返金の際の振込み手数料は、ご負担ください。

お問合せ

ご不明な点は、下記問い合わせフォームよりお問合せください。
<https://forms.gle/wjPfg7Zn8Sh2aADUA>
(右のQRコードからもアクセスできます。)

